

墨田区、訪日客らに情報発信

インスタグラム活用

を投稿し、566人がフォローしている。

東京都墨田区は14日、写真共有アプリ「インスタグラム」を活用した情報発信を始めたと発表した。外国人観光客や若者向けに日本語と英語で観光や区政の情報を投稿する。

区の公式アカウントを設けてインスタグラムを始めるのは東京23区内は初めてという。

7月末～8月末の試験運用を経て、本格的に開始した。13日時点で50件

者である10～20歳代の若者向けに区政情報を伝えるツールとしても活用する。

墨田区は交流サイト（SNS）を活用した情報発信として2011年にツイッター、15年にフェイスブックの利用を開始。防災や防犯、観光、イベントなど区政に関する情報を提供している。